

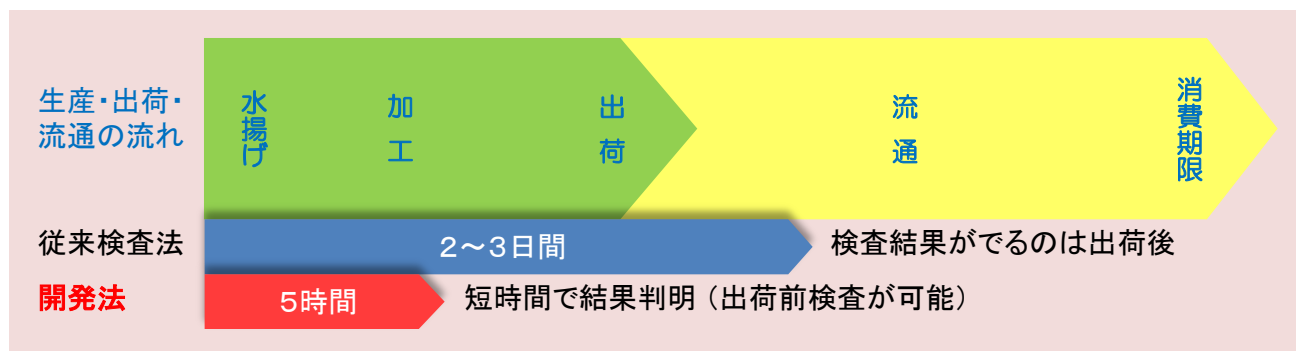


ノロウイルスの高感度・迅速検出法

～ カキのノロウイルスを出荷前に検査できます ～

セールスポイント

- ◆ ノロウイルスの有無を5時間(従来法2～3日)で判定することができます。



- ◆ 出荷前に検査結果が判明するので「安全性の高いカキ」を出荷することができます。
- ◆ 1ロットあたりの検査コスト(カキ3個)は約 23,200 円です。



発明の特徴と活用場面

具体的な活用場面

- ◆ カキ加工場での検査技術導入により、出荷前にノロウイルスの有無が判明します。

発明の特徴

- ◆ 遺伝子を取り出す工程と遺伝子を検出する工程の短縮により、短時間(5時間)で検査できます。
- ◆ 従来法と同等の検出感度があり、カキ1個あたり100個のノロウイルスがあれば検出できます。
- ◆ 高額な検査装置を必要とせず、反応液の濁りを見るだけで容易に判定できます。

表 開発法と従来法の比較

項目	開発法	従来法
時間	5時間	2～3日
精度	カキ1個あたりノロウイルス100個	カキ1個あたりノロウイルス100個
操作性	○	△
高額機械	不要	要
判定性	容易 (反応液の濁りの有無)	経験要 (増幅遺伝子の有無と長さ)

基本情報

発明の名称	ノロウイルスの簡易高感度検出法		
特許権者	広島県		
出願番号	特願2008-090013	出願日	平成20年 3月31日
特許番号	特許第5328010号	登録日	平成25年 8月 2日
実施許諾実績	■有(3件) □無	事業化実績	■有(3件) □無
共同研究	■要相談 □不可	サンプル提供	□可 ■不可
問い合わせ先	保健環境センター 総務企画部		TEL 082-255-7131

※広島県は、上記知財権の実施が第三者の権利を侵害しないことを保証するものではありません。

※本発明の実施には、第三者の特許権のライセンスを受ける必要があります。